簡単スタートガイド

COOLPIX S1100pj

Jp

ニコンデジタルカメラ COOLPIX S1100pj をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
このガイドでは、はじめてこのカメラを使うときの手順を紹介します。
安全上のご注意や詳しい使い方は、使用説明書をご覧ください。

カスタマー登録のご案内

インターネットを通じて、下記のホームページからカスタマー登録ができます（インターネットに接続できる環境が必要です）。

https://reg.nikon-image.com/

- 登録時に必要な登録コードは、付属の「登録のご案内」に記載されています。
- 製品の最新情報や便利な情報を満載したメールマガジンの配信も同時にお申し込みいただけます。
  是非ご利用ください。

Windows をお使いの場合、付属ソフトウェア「ViewNX 2」をパソコンにインストールした後、以下の手順でもカスタマー登録のホームページにアクセスできます。

- ［**スタート**］から［**すべてのプログラム**］→［**Link to Nikon**］→［**オンラインユーザー登録**］の順にクリックします。

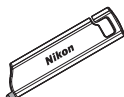
本製品を安心してご使用いただくために

本製品は、当社製のアクセサリー（バッテリー、バッテリーチャージャー、AC アダプターなど）に適合するようにつくられていますので、当社製品との組み合わせでお使いください。

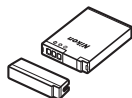
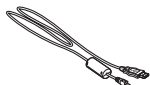
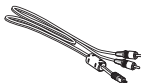
箱の中身を確認しよう

カメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

COOLPIX S1100pj カメラ本体

リモコン ML-L5

タッチペン TP-1

ストラップ

バッテリーチャージャー MH-65P

Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL12（端子カバー付き）

USB ケーブル UC-E6

オーディオビデオケーブル EG-CP14

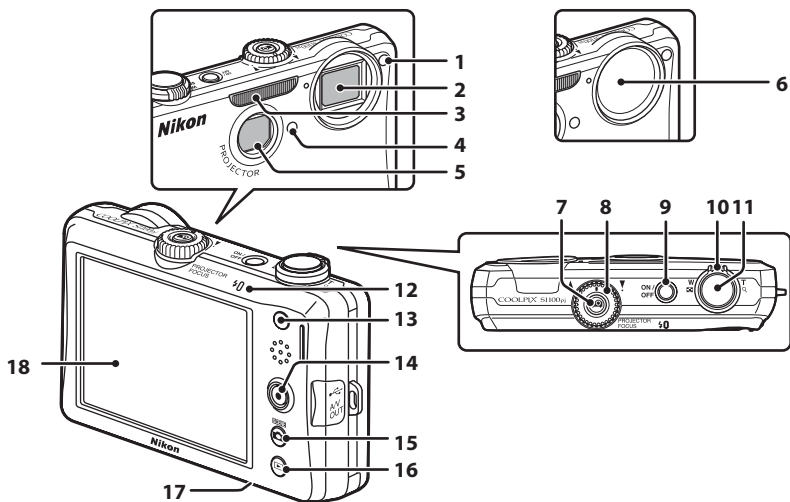
ViewNX 2 ※（CD-ROM）

- 簡単スタートガイド（本冊子）
- 使用説明書
- 保証書
- 登録のご案内

メモリーカードは付属していません。使用説明書 180 ページに記載の SD メモリーカード（以下、「SD カード」と表記します）をお使いください。

※ 撮影した画像をパソコンに取り込んで、静止画や動画の表示、編集をするソフトウェアです。→ 🕮16

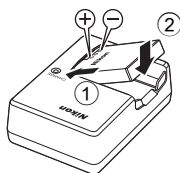
🕮: 関連情報を記載した参照ページです。

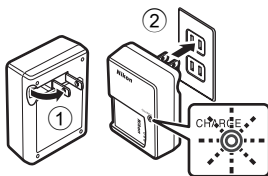
各部の名称

1	セルフタイマーランプ/AF補助光/動画照明
2	レンズ
3	フラッシュ
4	リモコン受光部（前面）
5	プロジェクター窓
6	レンズバリアー
7	（プロジェクター）ボタン
8	プロジェクターフォーカスダイヤル
9	電源スイッチ/電源ランプ
10	ズームレバー
11	シャッターボタン
12	フラッシュランプ
13	リモコン受光部（背面）
14	●（動画撮影）ボタン
15	（撮影モード）ボタン
16	▶（再生）ボタン
17	バッテリー /SDカードカバー
18	液晶モニター /タッチパネル

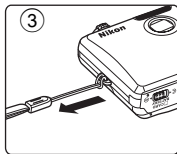
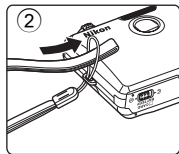
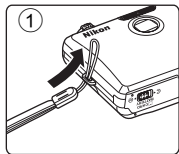
撮影の準備をしよう

Step 1　バッテリーを充電する

付属のバッテリー（EN-EL12）を、付属のバッテリーチャージャー MH-65P で充電します。

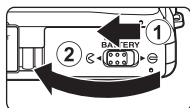
1.1 バッテリーを奥に押し込みながら（①）、バッテリーチャージャーにセットする（②）

1.2 バッテリーチャージャーをコンセントに差し込む

- CHARGE ランプが点滅し、充電が始まります。
- CHARGEランプが点灯したら、充電完了です。
- **残量がないバッテリーの場合、充電時間は約 2 時間 30 分です。**

使用説明書 18 ～ 19 ページ

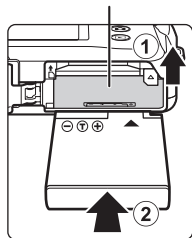
Step 2　ストラップ、タッチペンを取り付ける

タッチペンは、 ストラップに取り付けできます

Step 3 バッテリーや SD カードを入れる

SD カードを入れると、撮影した画像は SD カードに記録されます。SD カードを入れないときは、内蔵メモリー（約 79 MB）に記録されます。

3.1 バッテリー /SD カードカバーを開ける

3.2 付属のバッテリー（EN-EL12）を入れる

- バッテリーでオレンジ色のバッテリーロックレバーを矢印の方向に押し上げながら（①）、奥まで差し込みます（②）。
- 奥まで差し込むと、バッテリーロックレバーでバッテリーが固定されます。

バッテリー室

⚠ 逆挿入に注意

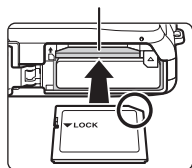
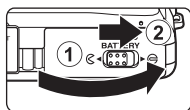
バッテリーの向きを間違えると、カメラを破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

3.3 SD カードを入れる

- カチッと音がするまで差し込みます。

⚠ 逆挿入に注意

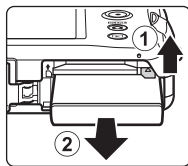
SD カードの向きを間違えると、カメラや SD カードを破損するおそれがあります。正しい向きになっているか、必ずご確認ください。

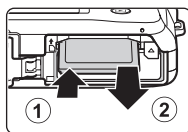
SD カードスロット

3.4 バッテリー /SD カードカバーを閉じる

バッテリーや SD カードを取り出すときは

バッテリー /SD カードカバーを開ける前に、電源を OFF にして、電源ランプと液晶モニターの消灯を確認してください。

- カメラを使った直後は、カメラやバッテリー、SD カードが熱くなっていることがあります。取り出すときは充分ご注意ください。

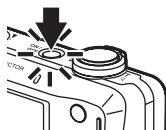
バッテリーの取り出し

- オレンジ色のバッテリーロックレバーを矢印の方向に押すと（①）、バッテリーが押し出されるので、まっすぐ引き抜きます（②）。

SD カードの取り出し

- SD カードを指で軽く奥に押し込むと（①）、SD カードが押し出されるので、まっすぐ引き抜きます（②）。

使用説明書 20 ～ 21、24 ～ 25 ページ

Step 4　電源を ON にする

電源スイッチを押すと電源が ON になります。

- 電源ランプ（緑色）が一瞬点灯し、液晶モニターが点灯します。

節電機能について（オートパワーオフ）

カメラを操作しない状態が続くと、液晶モニターが消灯して待機状態になり、電源ランプが点滅します。待機状態が約 3 分続くと電源は OFF になります。
電源ランプの点滅中は、以下のボタンを押すと液晶モニターが再点灯します。
→ 電源スイッチ、シャッターボタン、◘ ボタン、▶ ボタン、または ●（動画撮影）ボタン

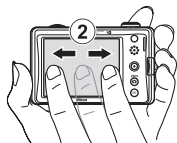
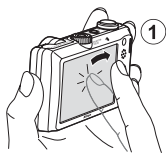
Step 5 言語と日時を設定する

はじめて電源を ON にすると、表示言語やカメラの内蔵時計の日時を設定する画面が表示されます。画面をタッチして設定してください。

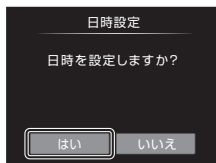
タッチパネルの操作方法

COOLPIX S1100pj の液晶モニターは、タッチパネルになっています。指や付属のタッチペンで画面をタッチして操作します。

タッチする（①）
タッチパネルに触れて離す動作です。
アイコンや画像を選ぶときなどに使います。
画面をタッチしてシャッターをきることもできます。

ドラッグする（②）
タッチパネルに触れたまま動かし、離す動作です。
画像の再生時に、前後の画像を表示するときなどに使います。

5.1

表示言語をタッチする

5.2

［**はい**］をタッチする

5.3

◀ または ▶ をタッチして自宅のある地域（タイムゾーン）を選び、OK をタッチする

夏時間の設定について

夏時間（サマータイム）を導入している地域で、その期間中に日時を設定するときは、 をタッチして夏時間の設定をオンにします。

- オンにすると、画面上部に マークが表示されます。
- オフにするには、 をタッチします。

5.4

［**年月日**］（日付の表示順）をタッチして選ぶ

5.5

各項目（年、月、日、時、分）をタッチし、▲ または ▼ をタッチして日時を合わせる

- すべて設定したら OK をタッチします。
- 時計がスタートし、撮影画面になります。

撮影時に日付を画像に写し込むには

日時を設定した後に、Y（セッアップ）メニューを表示して、［**デート写し込み**］の設定をしてください。

Y（セットアップ）メニューは、以下の手順で表示して設定します。

- 撮影画面または再生画面で、画面下のタブをタッチして設定アイコンを表示する（□12）→ Y（セットアップ）をタッチする→アイコンや項目をタッチする

使用説明書 143、149 ページ

設定した言語や日時を変更するときは

上記「撮影時に日付を画像に写し込むには」と同様に、Y（セットアップ）メニューを表示して、［**言語 /Language**］または［**日時設定**］で設定してください。

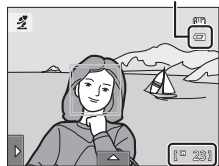
- タイムゾーンや夏時間の設定は、［**日時設定**］から［**タイムゾーン**］を選んで設定してください。

使用説明書 145、155 ページ

次のステップでは、「（らくらくオート撮影）モード」を使った基本的な撮影方法を説明します。

撮影して再生しよう

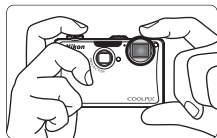
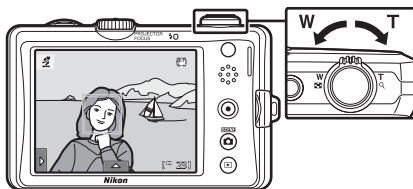
Step 1　バッテリー残量表示と記録可能コマ数を確認する

バッテリー残量表示	意味
（表示なし）	バッテリー残量は充分にあります。
（点灯）	バッテリー残量が少なくなりました。バッテリーの充電や交換の準備をしてください。
電池残量がありません	撮影できません。バッテリーを充電または交換してください。

※ 50 コマ以下のときに表示されます。内蔵メモリーを使っているときは、IN が表示されます。

使用説明書 26 ～ 27 ページ

Step 2　カメラを構え、構図を決める

2.1 カメラを両手でしっかりと構える

- レンズやフラッシュなどに、指などがかからないようにしてください。

2.2 構図を決める

ズームを使う
ズームレバーを回します。
- 被写体を大きく写す：**T**（望遠）方向に回す。
- 広い範囲を写す： **W** （広角）方向に回す。

電源を ON にしたときは、 最も広角側になっています。

- 被写体や構図によって、カメラが撮影シーンを自動的に判別します。
- 顔に四角い二重枠が表示されたときは、カメラが顔を認識しています。
  複数の顔が認識されたときは、カメラに最も近い顔に二重枠が表示され、他の顔に一重枠が表示されます。

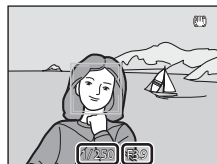
使用説明書 28 ～ 29 ページ

Step 3 ピントを合わせて撮影する

3.1 シャッターボタンを軽く抵抗を感じるところまで押して、そのまま途中で止める（これを「半押し」といいます）

- 撮影シーンに応じてカメラが選んだAF (オートフォーカス) エリアでピントが合います。ピントが合うと、ピントが合った場所に AF エリア表示が緑色で表示されます（最大 9 カ所）。

- Step 2 でカメラが顔を認識した場合、黄色い二重枠（AF エリア）でピントが合い、二重枠は緑色に変わります。

- AF エリアが赤色に点滅したときは、ピントが合っていません。構図を変えて、もう一度シャッターボタンを半押ししてください。

フラッシュランプ
シャッターボタンを半押しすると、フラッシュの状態を確認できます。

	点灯	シャッターボタンを押し込むと、フラッシュが発光します。
	点滅	フラッシュの充電中です。※
	消灯	フラッシュは発光しません。

※バッテリー残量が少なくなると、フラッシュの充電中は液晶モニターが消灯します。

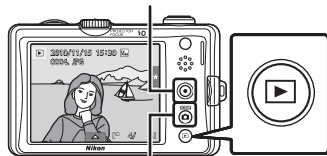
3.2 シャッターボタンを半押ししたまま、さらに深く押し込む（これを「全押し」といいます）

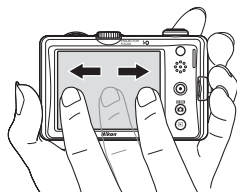
- シャッターがきれ、画像が記録されます。
- シャッターボタンを押すときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれる（手ブレする）ことがあります。ゆっくりと押し込んでください。

タッチシャッターについて
画面上の被写体にタッチしてもシャッターをきれます。

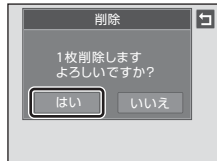
使用説明書 30 ～ 31 ページ

Step 4 画像を再生する

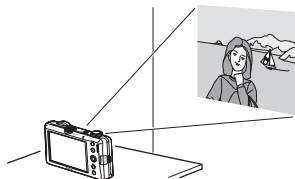
▶（再生）ボタンを押すと、再生モードになります。
- 最後に撮影した画像が1コマ表示されます。

ボタン

- 前後の画像を表示するには、液晶モニターの画像を左または右にドラッグします。
- 撮影に戻るには、ボタン、シャッターボタンまたは ●（動画撮影）ボタンを押します。

不要な画像を削除するには

1. 不要な画像を表示して、画面下のタブをタッチします。
2. をタッチします。
3. ［**表示画像**］をタッチします。

- 確認画面が表示されたら、［**はい**］をタッチすると、表示していた 1 コマが削除されます。
- などの設定アイコンを非表示にするには、タブをもう一度タッチします。
- をタッチした後、［**削除画像選択**］をタッチすると、削除したい画像を複数選べます。［**全画像**］をタッチすると、すべての画像を削除できます。
- **削除した画像は、もとに戻せません。**削除をやめるときは、確認画面で［**いいえ**］をタッチします。

使用説明書 32 ～ 33 ページ

プロジェクターで投映しよう

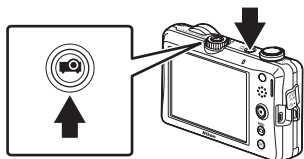
COOLPIX S1100pj は、プロジェクターを内蔵しています。撮影した画像や動画を気軽に投映できるので、ご家族やご友人と一緒に鑑賞したいときなどに便利です。

Step 1　カメラを設置する

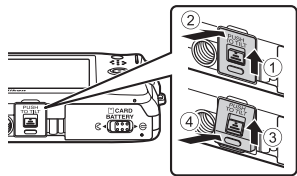
- カメラを、机の上など水平で安定したところに置きます。
- プロジェクター窓を市販のスクリーンや白い平面に向けて設置します。
- カメラとスクリーンの距離は、26 cm ～ 2.4 m が目安です。

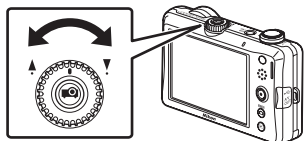
Step 2　画像を投映する

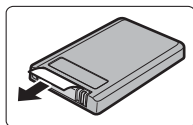
2.1 カメラの電源を ON にして、 ボタンを押す

- プロジェクターモードになり、内蔵メモリーまたは SD カード内の画像が 1 コマ表示で投映されます。
- リモコンの ボタンを押しても、プロジェクターモードに切り換わります。リモコンで投映の操作をすると、カメラの液晶モニターは消灯します。液晶モニターをタッチすると再点灯し、タッチ操作ができます。

- 投映サイズを変えるには、カメラを前後に移動してカメラとスクリーンの距離を調節します。
- ゆがみが少なくなるようにカメラの向きを調節します。

プロジェクター脚について

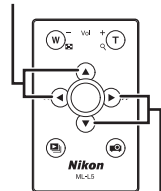
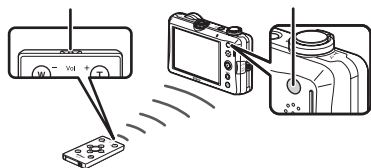
- 内蔵のプロジェクター脚を使うと、設置した机などで画像が遮られないように、少し上向きに投映できます。
- プロジェクター脚のロックレバーをスライドしながら（①）、押すと（②）、脚が出ます。収納するときは、ロックレバーをスライドしながら（③）、押し込みます（④）。
- プロジェクター脚を使うと、少し上向きに投映するため、台形のゆがみが発生します。プロジェクター脚のかわりに三脚でカメラを設置すると、カメラとスクリーンの位置を調節しやすくなり、台形のゆがみも調節できます。

2.2 投映した画像のピントを合わせる

- 部屋を暗くしてください。
- プロジェクターフォーカスダイヤルを回してピントを合わせます。

2.3 画像を切り換える

- 付属のリモコンで操作できます。リモコンをはじめて使うときは、電池の絶縁シートを取り除いてください。
- 約 5 m 以内の距離でリモコンの送信部をカメラ前面または背面のリモコン受光部に向けます。

  - ▲▼◀▶ボタンを押すと前後のコマを表示できます。
  - **T**（Q）ボタンを押すと画像を拡大表示できます。拡大表示中に **T**（Q）ボタンまたは **W**（▦）ボタンを押すと拡大倍率が変わります。1 コマ表示で **W**（▦）ボタンを押すと画像をサムネイル表示できます。

前の画像を表示

次の画像を表示

リモコン送信部　　リモコン受光部

- カメラでも操作できます。
  - 前後の画像を表示するには、液晶モニターの画像を左または右にドラッグします。
  - ズームレバーを **T**（Q）方向に回すと画像を拡大表示できます。拡大表示中に **T**（Q）または **W**（▦）方向に回すと拡大倍率が変わります。1 コマ表示で **W**（▦）方向に回すと画像をサムネイル表示できます。
- リモコンの ■◎ ボタンを押すと投映を終了します。
  カメラの ■◎ ボタンを押すか、カメラの ◘ ボタンを押して撮影モードに切り換えても、投映が終了します。

使用説明書 163 ～ 164 ページ

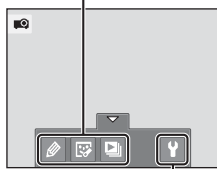
✔ プロジェクター使用時のご注意

プロジェクターモードにすると、カメラやバッテリーが高温になりますのでご注意ください。長時間投映した後は、温度が下がってからお使いください。

プロジェクターの設定について

プロジェクターモードで、液晶モニター下のタブをタッチして設定アイコンを表示すると、投映に関する設定ができます。

- スライドショーで、1 コマずつ順番に自動再生したり、投映する画像にペイントしたりできます。
- をタッチすると、プロジェクターの基本設定を変更できます（プロジェクター設定メニュー）。
- スライドショーは、リモコンの ボタンを押しても開始できます。

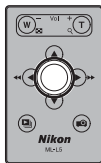
➡ 使用説明書 168 ～ 173 ページ

投映時の節電機能について

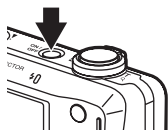
投映したまま操作しない状態が続くと、バッテリーの消耗を抑えるために投映が終了して待機状態になり、電源ランプが点滅します。待機状態が約 3 分続くと電源は OFF になります。

- 電源ランプの点滅中は、以下のボタンを押すと再生 / 撮影モードで液晶モニターが再点灯します。
  - 再生モード：電源スイッチ、シャッターボタン、▶ ボタン
  - 撮影モード：ボタン
- 投映を再開したいときは、再生モードまたは撮影モードで、もう一度 ボタンを押します。

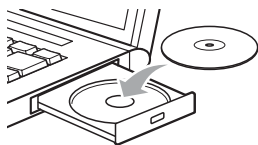
撮影時のリモコン操作について

リモコンは撮影時にも使えます。
撮影モードで決定ボタンを押すと、シャッターがきれます。

➡ 使用説明書 48 ページ

Step 3 電源を OFF にする

電源スイッチを押して、電源を OFF にします。

ViewNX 2 をインストールしよう

付属のソフトウェアをインストールして、画像をパソコンに取り込めば、静止画や動画の表示、編集ができます。インストールを始める前に、お使いのパソコンの環境が動作環境（□23）に合っているか確認してください。

Step 1　パソコンを起動し、ViewNX 2 CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる

Windows

Mac OS

ViewNX 2

デスクトップ上のアイコンをダブルクリック

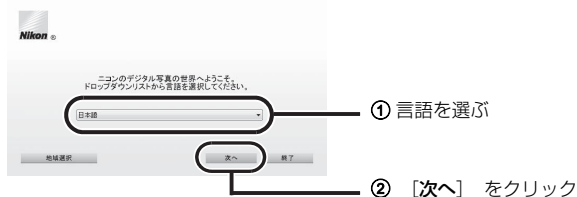
↓

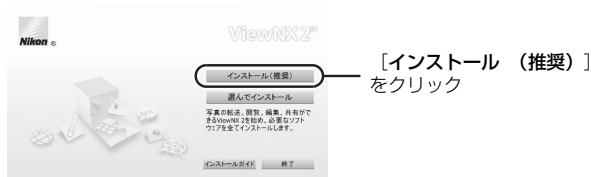
Nikon

Welcome

［**Welcome**］アイコンをダブルクリック

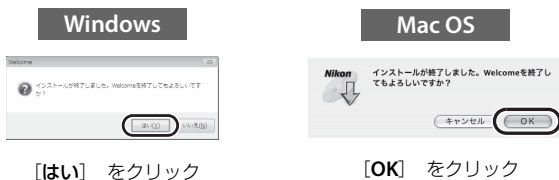
↓

Step 2　言語を選択する

Step 3　インストールを開始する

画面の指示に従ってインストールしてください。

インストールガイドについて

［**インストールガイド**］をクリックすると、ViewNX 2 のインストール方法のヘルプを表示します。

Step 4　インストールを終了する

［**はい**］をクリック　　［**OK**］をクリック

次のソフトウェアがインストールされます。

- ViewNX 2
- Apple QuickTime（Windows のみ）
- Panorama Maker 5

Step 5　CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出す

ViewNX 2 を使ってみよう

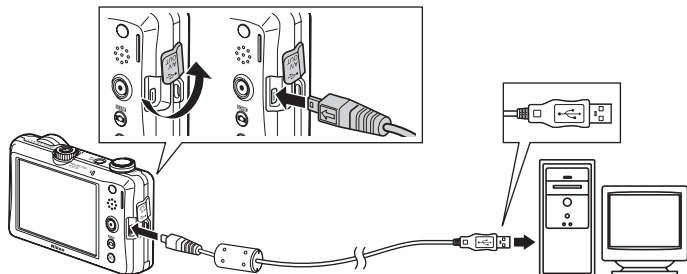
Step 1　パソコンに画像を取り込む

カメラからパソコンに画像を転送するときは、パソコンに接続する前に、セットアップメニュー→［**インターフェース**］→［**USB**］の設定を［**MTP/PTP**］に設定します。

- ご購入時は、［**MTP/PTP**］に設定されています。
- 詳しくは、使用説明書 155 ページをご覧ください。

1.1 カメラの電源を OFF にする

1.2 付属の USB ケーブルで、カメラとパソコンを接続する

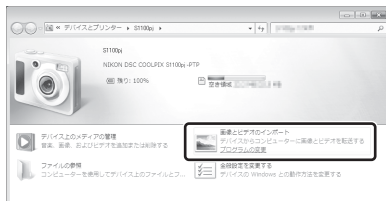
- 端子の挿入方向を確認して、無理な力を加えずにまっすぐに差し込んでください。端子を外すときも、まっすぐに引き抜いてください。

1.3 カメラの電源を ON にする

- 電源ランプが点灯します。カメラの液晶モニターは消灯したままになります。

1.4 パソコンで Nikon Transfer 2 を起動する

- 起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたときは、Nikon Transfer 2 を選びます。

Windows 7 をお使いの場合

下の画面が表示されたときは、次の手順で Nikon Transfer 2 を選びます。

1 ［**画像とビデオのインポート**］で使用するプログラムに Nikon Transfer 2 を選ぶ

- ［**画像とビデオのインポート**］の［**プログラムの変更**］をクリックすると表示される画面で、［**画像ファイルを取り込む -Nikon Transfer 2 使用**］を選んで、［**OK**］をクリックします。

2 ［**画像ファイルを取り込む**］をダブルクリックする

Nikon Transfer 2 の起動について

SD カード内に大量の画像があると、Nikon Transfer 2 の起動に時間がかかる場合があります。

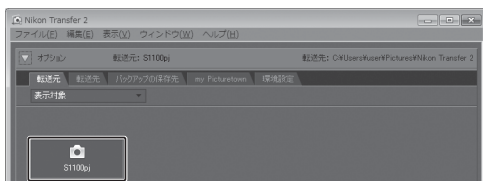
画像転送時の電源について

途中で電源が切れないように、充分に残量のあるバッテリーをお使いください。

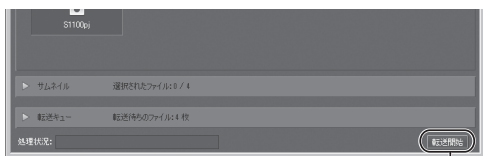
市販のカードリーダーやパソコンのカードスロットを使って取り込む

SD カード内の画像は、以下の方法でもパソコンに取り込めます。

- パソコンに装備されているカードスロットに直接 SD カードを差し込む。
- 市販のカードリーダーをパソコンに接続して、SD カードをセットする。

1.5 Nikon Transfer 2 の［**転送元**］パネル内に、接続したカメラ名またはリムーバブルディスクのデバイスボタンが表示されていることを確認する

デバイスボタン

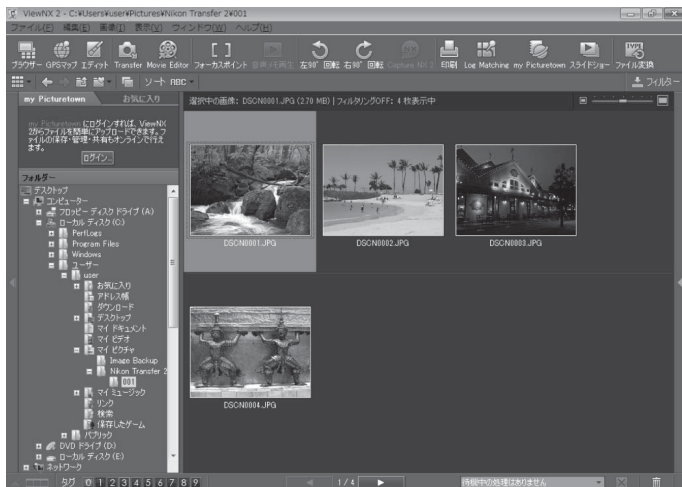
1.6 画像をパソコンに取り込む

［**転送開始**］ボタンをクリックすると、記録されているすべての画像がパソコンに取り込まれます（ViewNX 2 の初期設定）。

［**転送開始**］ ボタンをクリック

1.7 接続を解除する

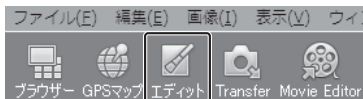
- カメラを接続している場合は、カメラの電源を OFF にして、USB ケーブルを抜きます。
- カードリーダーやカードスロットをお使いの場合は、パソコン上でリムーバブルディスクの取り外しを行ってから、カードリーダーまたは SD カードを取り外してください。

Step 2　画像を見る

画像の取り込みが終わると、ViewNX 2 が自動的に起動し、取り込んだ画像が表示されます。

ViewNX 2 を手動で起動するには

- Windows：デスクトップの［**ViewNX 2**］のショートカットアイコンをダブルクリックする
- Mac OS：Dock の［**ViewNX 2**］アイコンをクリックする

静止画を編集する

ViewNX 2 のツールバーで［**エディット**］をクリックします。

階調の補正、シャープネスの調整、画像の切り抜き（クロップ）などの編集ができます。

動画を編集する

ViewNX 2 のツールバーで［**Movie Editor**］をクリックします。

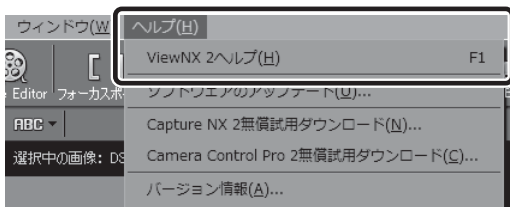
このカメラで撮影した動画の不要な部分を削除するなどの編集ができます。

画像をプリントする

ViewNX 2 のツールバーで［**印刷**］をクリックします。

ダイアログが表示され、パソコンにつないだプリンターから、画像をプリントできます。

ViewNX 2 の詳しい使い方は

ViewNX 2 のヘルプを参照してください。

ViewNX 2 の動作環境について

	Windows	Mac OS
プロセッサー（CPU）	・静止画、動画（Motion-JPEG 圧縮方式）：Intel Celeron/Pentium4/Core シリーズ 1.6 GHz 以上 ・動画（H.264 圧縮方式）： - 再生時：Pentium D 3.0 GHz 以上 - 編集時：Core 2 Duo 2.6 GHz 以上	・静止画、動画（Motion-JPEG 圧縮方式）：PowerPC G4 1 GHz 以上 /G5、Intel Core シリーズ /Xeon シリーズ ・動画（H.264 圧縮方式）： - 再生時：PowerPC G5 Dual 2 GHz または Core Duo 2 GHz 以上 - 編集時：Core 2 Duo 2.6 GHz 以上
OS	Windows 7 Home Premium/Professional/Enterprise/Ultimate、 Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate（Service Pack 2）、 Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack 3） ・すべてプリインストールされているモデルに対応 ・64 bit 版 Windows 7 および Windows Vista 上で使用する場合、32 bit アプリケーションとして動作します。	Mac OS X（Version 10.4.11、10.5.8、10.6.4）
メモリー（RAM）	Windows 7、Windows Vista：1 GB 以上（1.5 GB 以上推奨） Windows XP：512 MB 以上（1 GB 以上推奨）	512 MB 以上（1 GB 以上推奨）
ハードディスク	OS 起動ディスクに 500 MB 以上（1 GB 以上推奨）	
モニター	解像度：1024 × 768 ピクセル（XGA）以上 表示色数：24 ビットカラー以上	解像度：1024 × 768 ピクセル（XGA）以上 表示色数：1670 万色以上

COOLPIX S1100pj には、こんな機能もあります

オート撮影モード 使用説明書 52 ページ

（オート撮影）モードにすると、フラッシュモード、マクロモード（接写）などを設定して撮影できます。連写の設定や、ピントを合わせる AF エリアが被写体を追尾する「ターゲット追尾」も設定できます。

シーンモード、ベストフェイスモード 使用説明書 61、73 ページ

シーンモードでは、撮影シーンを選ぶだけで、そのシーンに合った設定で撮影できます。ベストフェイスモードでは、カメラが顔認識した顔を検出して自動でシャッターをきります。

動画 使用説明書 123 ページ

ハイビジョンの動画（音声付き）を撮影できます。

PictBridge ダイレクトプリント 使用説明書 136 ページ

カメラと PictBridge 対応のプリンターを直接つないでプリントできます。

インターネットをご利用の方へ

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインショッピングなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。

  http://www.nikon-image.com/

- 対応 OS の最新情報、ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。

  http://www.nikon-image.com/support/

- 下記のホームページでカスタマー登録ができます。

  https://reg.nikon-image.com/

株式会社 ニコン
株式会社 ニコン イメージング ジャパン

Printed in Japan

YP0G01(10)

6MM85910-01